

よみがえれ！  
有明訴訟弁護団  
(後藤富和)発行  
092-894-1781  
090-9602-0700

# 開門賛成 90%超



## 諫早干拓水門 長崎県民調査

よみがえれ！有明訴訟を支援する長崎の会は10月31日、長崎市内の繁華街で、「諫早湾干拓受け堤防 開門調査」の意見を問うシール投票形式の調査を行った。  
この調査では、わずか1時間余の間に280人も長崎

県民が投票に参加した。

## 開門反対 僅か2%

投票の結果は、「賛成」254人(90・7%)、「おからん」19人(6・7%)、「反対」7人(2・5%)であった。圧倒的多数の県民が諫早干拓排水門の開放を望んでいることが裏付けられる結果となった。

# 福岡高裁弁論

なっていたらどれほどの苦勞をさせていたか」「魚のとれる場所が毎年どんどん狭くなっているのです」「魚の生息域が『面』ではなく『点』になってしまったのです」「漁に出てもまったく水揚げがないときもあります。このまま魚がまったくなくなると時間の問題だ」「私の生命保険だけでなく、妻の生命保険も解約して、ようやく生活費を工面しています」「あと2、3年で有明海の漁船漁業は全滅してしまおう」「もう待てないのです。早く開門すれば、それだけ有明海の回復は早くなります。遅れれば遅れるほど回復も遅くなる」「早く開門し安心して漁業が出来るようにして欲しい」「有明海の漁業を守る戦いに全てかけています」「国はカニやエビが

## 海を取り戻す戦い

意見陳述に立った長崎県島原市の漁業者中田猶喜が有明海の漁業の現状を語った。  
「息子に漁業を継いで欲しいと思ったこともありました。しかし、今は息子が漁師にならなくてよかったですと思います。漁師にな

## 漁獲データの操作

佐賀県太良町の漁業者平方宣清も意見陳述を行った。  
「潮受堤防締切後タイラギは全く獲れなくなり漁業では生活が成り立たない」「こんな生活が長期化し私も妻も疲れ果ててしまった」「息子は漁師になることを諦めざるを得ませんでした。海がこんな状態でなければと思うと悔しくてなりません」「国は赤潮発生時のアサリの斃死が数パーセントに過ぎないと主張しています。この主張の根拠となった県の調査に私も立ち会いました。しかし、この調査はこの年に死んだ貝として数えるのは腐った実などが残っているものだけで実がないものはその年に死んだ貝には数えないといういい加減なもの」「私は調査現場で県の調査は誤っていると指摘しました。しかし、県の担当者は自分たちのやり方が正しいと上から言われているので仕方がないと答えるだけ。きちんとした調査をせざるを得ないデータ为国が鵜呑みにすれば有明海の現状についての国の評価は誤ったものとなり、ますます有明海の再生は遠のいてしまします」「韓国水環境賞受賞は嬉しいが、洞爺湖サミットの議長国の日本政府こそ環境問題に取り組んで欲しい」

とれていると言いますが、本当にとれているのだしたら私がここに立つ必要はありません」